

# 第336回 京都歩こう会コース案内

リーダー 多湖 幹男

日時:2024年4月26日(金)

集合:京阪宇治線・宇治駅改札口前 10時受付終了

コース:宇治川ほとりの古跡巡り ★

距離:5.6km

行程:京阪宇治駅 ⇒ 彼方神社 ⇒ 橋寺放生院 ⇒ 宇治上神社 ⇒ 宇治神社 ⇒ 興聖寺 ⇒

— 0.3 —>|— 0.5 —>|— 0.6 —>|— 0.3 —>|— 1.0 —>|—

宇治中の島公園(昼食) ⇒ 平等院拝観or自由行動1h ⇒ JR宇治駅前(解散)

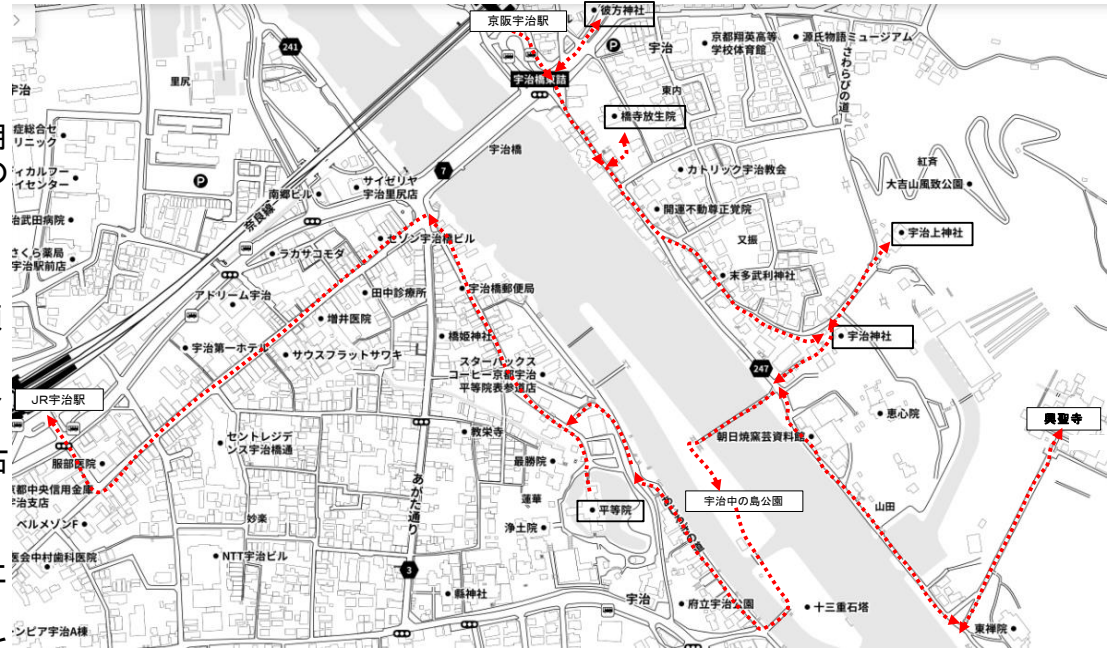
— 1.2 —>|— 0.7 —>|— 1.0 —>|— WC (単位:km)

平等院拝観コース  
平等院拝観料:庭園+平等院ミュージアム  
個人 600円 団体25名以上 500円

WC

## 【見どころ】

- **彼方神社(おちかた):**  
創建、変遷の詳細不明。平安時代中期「源氏物語」ゆかりの地・椎本之古跡といわれる所。
- **橋寺放生院:**  
604年聖徳太子発願で建てられたお寺。本尊・地蔵菩薩立像(重文)を安置。境内には宇治橋創建の石碑(日本最古)がある。
- **宇治上神社:**  
平安時代、宇治神社・宇治上神社を合わせて宇治鎮守明神とされていた。平安時代後期に建築された本殿(国宝)は、現存する神社建築では日本最古のものといわれている。
- **興聖寺:**  
曹洞宗の名刹で、春秋に美しい「琴坂」とともに人気の観光スポットです。開祖道元が日本最初の禅苑を京都深草に建てたが延暦寺による弾圧を受け廃絶。1648年淀藩主 永井尚政により宇治のこの地に再興。法堂は伏見城から移築され、伏見城の戦いの東軍の血が付いたままの床板を天井に使用されおり今も見ることが出来る。
- **平等院(古都京都文化財・世界遺産):**  
単位の寺院、本尊は阿弥陀如来、開基は藤原頼道。1052年に宇治関白藤原頼道が父道長の別荘を寺院に改めたもの。「鳳凰堂」はその翌年 阿弥陀堂として建てられ大屋根には鳳凰が飾られ、内部は絢爛な扉絵で装飾。庭園は、浄土式庭園で平安～鎌倉時代にかけて築造された日本庭園の形式。仏教の「観無量寿経」の所説に基づく、西方極楽浄土の世界を再現している。



橋寺放生院



宇治上神社本殿



平等院・浄土式庭園 拝観

### 【次回第337回ご案内】

日時:2024年5月24日 (第4金曜)  
コース:栗栖野を歩く 距離:6.0 km  
集合:京都市営地下鉄東西線・石田駅 午前10時

### 【次回下見会のご案内】

日時:2024年5月10日 (第2金曜)  
コース:二条歴史散策 距離:5.0km  
集合:JR嵯峨野線・二条駅 午前10時